

令和6年度 中高生勉強会「学びiプレイス」実施報告

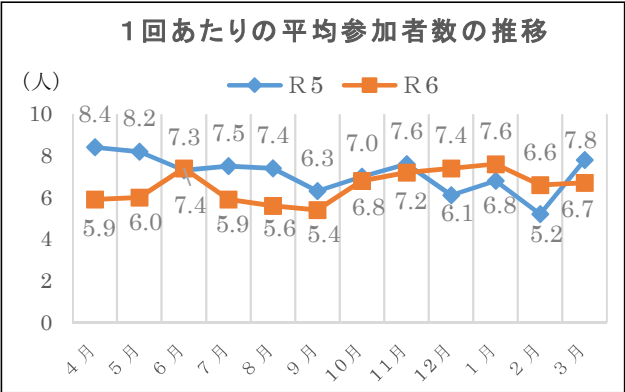
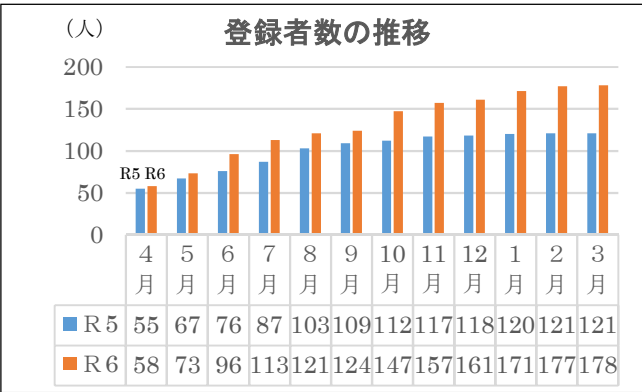
中学生及び高校生（相当年齢の者を含む）を対象として、大学生等のボランティアによる学習支援と相互交流をとおして、学習機会の提供と社会性や自己肯定感を育む場となる中高生の居場所づくりを目的に中高生勉強会「学びiプレイス」を実施したので、その結果について報告する。

1 実施期間

令和6年4月9日から令和7年3月8日まで。

2 日時・会場・実施回数・参加状況

会 場	曜日	時 間	回数	登録者数	延参加者数	前年度 延参加者数
まなぼーと大原	火	18：00～20：00	40回	26人	330人	343人
高島平図書館	水	17：00～19：00	40回	43人	323人	252人
教育支援センター		18：00～20：00	40回	18人	162人	274人
中央図書館	木	17：00～19：00	40回	43人	272人	330人
まなぼーと成増	金	18：00～20：00	40回	18人	259人	200人
グリーンカレッジホール	土	14：00～16：00	24回	30人	119人	—
計			224回	178人	1,465人	1,399人



3 学年別参加状況（各会場における学年別延参加者数）

会 場	中 学 生 (81.4%)			高 校 生 (18.6%)				計
	7年 (20.2%)	8年 (20.8%)	9年 (40.4%)	1年 (8.3%)	2年 (4.1%)	3年 (6.1%)	相当者 (0.1%)	
まなぼーと大原	32人	25人	251人	0人	13人	9人	0人	330人
高島平図書館	88人	117人	111人	5人	1人	1人	0人	323人
教育支援センター	16人	96人	17人	4人	12人	17人	0人	162人
中央図書館	45人	52人	110人	3人	31人	30人	1人	272人
まなぼーと成増	64人	0人	54人	109人	1人	30人	1人	259人
グリーンカレッジホール	51人	14人	50人	0人	2人	2人	0人	119人
学年別計	296人	304人	593人	121人	60人	89人	2人	1,465人
中高別計	1,193人			272人				

#### 4 委託事業者

特定非営利活動法人 キッズドア

#### 5 委託料

13,660,240円

#### 6 実施状況及び内容

令和6年度は、新たに土曜日にも事業を実施し、6会場で計224回（従来の5会場で各40回、グリーンカレッジホールのみ24回）開催した。

各実施会場では、継続的な事業実施により、中学生・高校生に学習機会と居場所の提供を行い、それに加えてキャリア支援の強化に努めた。

令和6年度の参加状況は、1会場増設もあり、登録者数、延参加者数ともに令和5年度よりやや増加した。特に2学期以降に、登録者数が増え、新規に開設した土曜日会場も年度の後半になって参加者の増加がみられた。全体として登録者数は、令和5年度121人、令和6年度178人（令和5年度比147%）、延参加者数は、令和5年度1,399人、令和6年度1,465人（令和5年度比105%）であった。

全体の参加者のうち、中学生が約8割、高校生が約2割となり、令和5年度との比較では、中学生の参加割合が1割程度高くなった。

##### （1）学習支援

参加者が持参する教材を使い、個々の状況に応じて学習をサポートする寄り添い型の支援を行った。普段は、学校の宿題・課題に取り組む生徒が多く、定期試験の前には、試験に向けた学習に集中する様子が多くみられた。

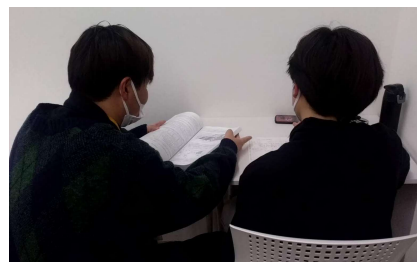
また、令和6年度は、9年生の参加が多く、受験生に対して、それぞれに学習計画を立てて、受験対策に取り組んだ。その一部は、以下の事例1、2のとおり。



##### ①事例1；都立高校入試対策（9年生）

都立高校を一般受験する9年生に対し、支援員が毎回、英単語テストを作成し、単語力の補強を行った。

継続して行うことで、当人も自信をつけ、入試では、第一志望の都立高校に合格した。



##### ②事例2；都立チャレンジスクール入試対策（9年生）

小学5年生で不登校となり、7年生の時から本事業に継続参加していた9年生に対し、チャレンジスクールの入試に向けた作文の添削や面接の練習などを行った。

作文では文の構成の仕方や言葉づかい、漢字など基礎的なことから丁寧に指導し、面接の練習では、試験の予想質問の回答に苦慮していたが、本人の気持ちを言語化するようサポートに努めた。入試直前には、支援者全員で声かけをして励まし、無事に希望の高校に合格した。

## (2) 居場所の提供

本事業では、中高生と年齢の近い大学生等のボランティアや事業者スタッフが支援者となり、参加者にとっては、話しやすい雰囲気や関係性が醸成され、ボランティアやスタッフとの会話を楽しみに継続参加する様子もみられた。

信頼関係が築かれる中、学習面では、勉強の仕方や、進路に関しての相談を受けることが多く、支援者が話を聴いたうえで、一緒に考えながら、提案や情報提供を行うなどの対応に努めた。

参加者の中には、ボランティアやスタッフに自身の悩みを聞いてもらうことや話相手を求めて、居場所として本事業を利用している様子もみられる。

学校生活や家庭環境などに起因して、困りごとやストレスを抱えている中高生もあり、こうした参加者の話も聴き取り、直接的な対応が難しい場合にも、いつでも話ができる場として、参加者に寄り添うよう支援に努めた。

また、参加者と支援者、参加者同士の交流をとおして、心地よい居場所となるよう、交流機会として適時イベントを実施した。それらの一部は、以下の事例1、2のとおり。

### ①事例1；相談をとおした居場所の提供

7年生の時から継続参加している高校2年生が、3年生になるのを前に、進路に悩み、事業の中で支援者に頻繁に相談する様子がみられた。主に、年配の支援者が話し相手になり、経験を踏まえたアドバイスも交えて対応した。当人は、家庭や学校では話すことができない、迷いや思いを聞いてもらえる場として、居場所の1つになっている様子が伺えた。

### ②事例2；ゲームイベントの実施

交流のツールとして、だれもが参加しやすいボードゲームなどを活用したイベントを実施した。

新規参加者やボランティアが早く馴染めるよう4月に各会場で実施したほか、12月や3月の最終回にも実施した。日頃話す機会が少ない参加者同士でも自然なかたちで会話が増え、交流の機会となった。



## (3) キャリア支援

令和6年度も、昨年度に引き続きキャリア支援に力を入れ、参加者が自身の将来のことや進路を考えるきっかけとなる取り組みを積極的に行った。

各実施会場では、隔月で「まなプレインタビュー」を発行・配布した。身近なロールモデルである支援者の進路選択の経験や中高生時代の勉強への取り組み、大学で専門としている（していた）分野や現在の仕事のことなどについて、インタビュー形式の文面で読みやすく作成し、今後の進路を考える一助とした。

また、5月から6月初旬には、「ポスタープレゼンキャリアイベント」を実施し、「まなプレインタビュー」と同様に支援者の経験などをポスター形式で作成して、会場内に掲示し、その内容をきっかけに、参加者が気軽に質問するなど、交流しながら支援者の経験談などを聴く様子がみられた。

これに加え、大学や企業の協力を得て、見学や体験をとおして学ぶキャリアイベントを実施した。その様子は、事例1、2のとおり。

## ① 事例1；早稲田大学見学ツアー（7月）

夏休みに早稲田大学を訪問した。本事業の学生スタッフの発案で、実験を通じて科学（理系）や勉強そのものに興味を持ってもらいたいという思いから、将来の進路選択の視野を広げる機会を提供することを目的として実施した。

ツアー参加生徒は、早稲田大学の学部説明を通じて具体的な大学像を描き、キャンパスツアーでは施設見学を通じて大学生活への理解を深めた。ランチタイムでは大学生と進路や受験について相談する姿が見られ、将来を考える貴重な対話の場となった。特に研究室見学では最先端の研究に触れ、理系分野の魅力を体感した。実験教室での分光器製作体験では、科学への興味関心が高まる様子が顕著だった。

本取組みを通じて、ツアー参加生徒からは、「自分も楽しい大学生活を送りたいと思った」「科学の研究について知れてよかった」などの感想が聞かれ、参加生徒たちは学問の面白さを実感するとともに、自身の将来像を具体的に思い描くきっかけを得ることができた。



実験教室見学の様子



ドローンの操縦体験の様子

## ② 事例2；アクセンチュアオフィスツアー（11月）

令和5年度に続き、本事業の委託事業者をつうじて、アクセンチュア株式会社（総合コンサルティング企業）に招かれ、「アクセンチュアオフィスツアー」を実施した。

アクセンチュア社員とのマンツーマンランチでは、社員の方々が生徒の興味や趣味に配慮した会話を展開し、和やかな交流が実現した。

オフィスツアーでは実際の会議室で業務内容について学び、続くキャリアワークショップでは社員から直接キャリア形成についての体験談を聞き、生徒たちは自身の進路について具体的な相談ができた。特に高校生は進路について熱心に質問し、「今悩んでいることに対し様々なアドバイスをもらえて、とても勉強になった」との声が聞かれた。

最後の一言発表では、緊張しながらも全員が堂々と感想を述べ、社会人との交流を通じて自身の将来像を考える有意義な機会となった。



会社説明の様子



キャリアワークショップの様子



## 7 参加者に対するアンケート結果

### (1) 実施期間・実施方法

令和7年2月4日から3月10日までの期間に、LoGo フォームにより参加者アンケートを実施した。

### (2) 回答者について

回答者数32人（うち1人はきょうだいの分を合わせて回答）

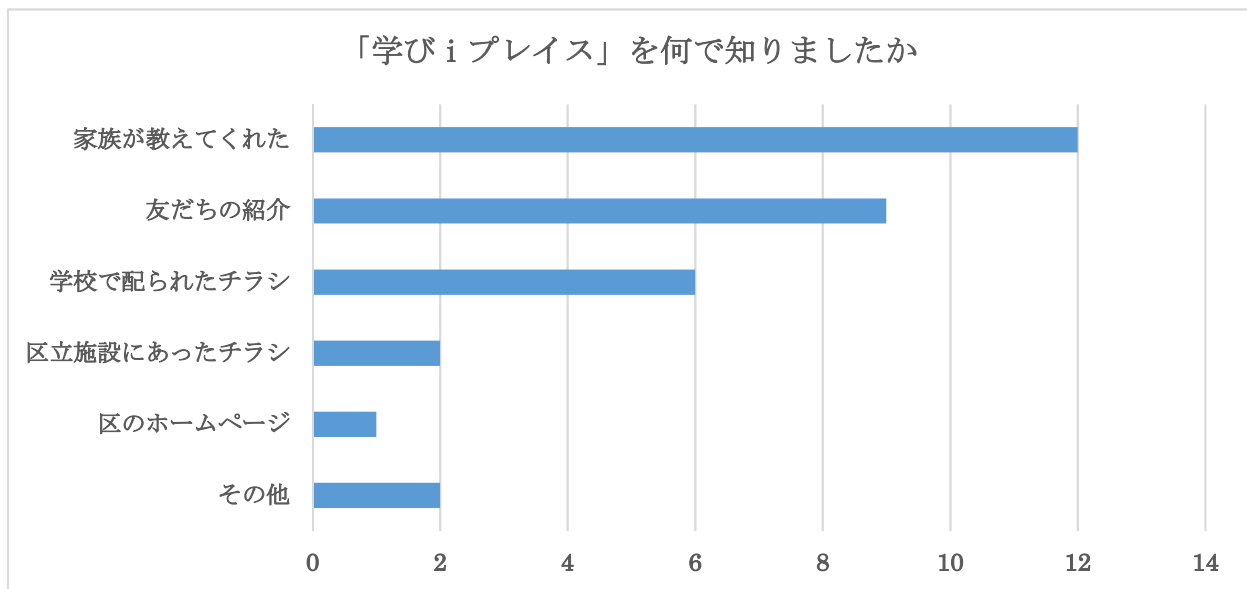
回答者の学年別内訳

7年生	8年生	9年生	高1	高2	高3	その他
6人	4人	16人	2人	0人	3人	1人

### (3) 回答結果

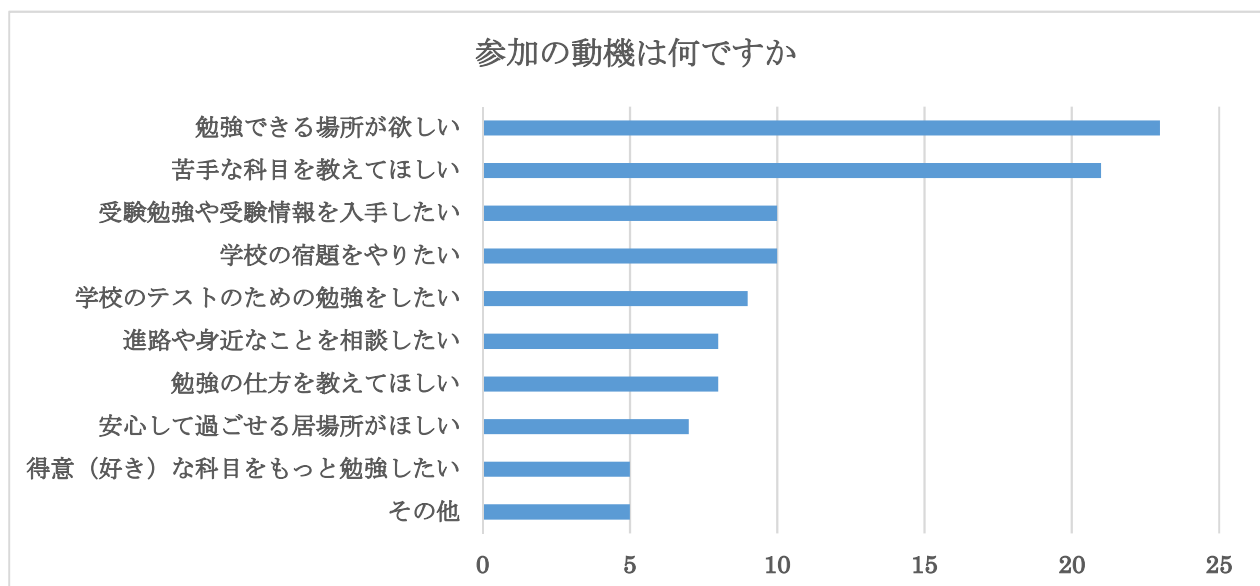
#### ①本事業を知ったきっかけ

※複数回答あり (件)

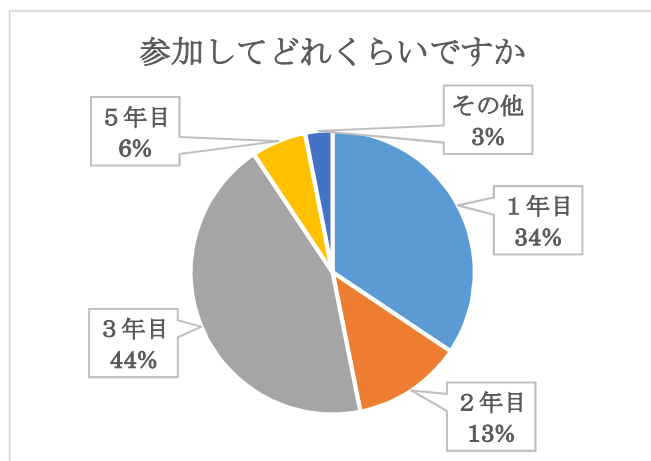


#### ②参加動機

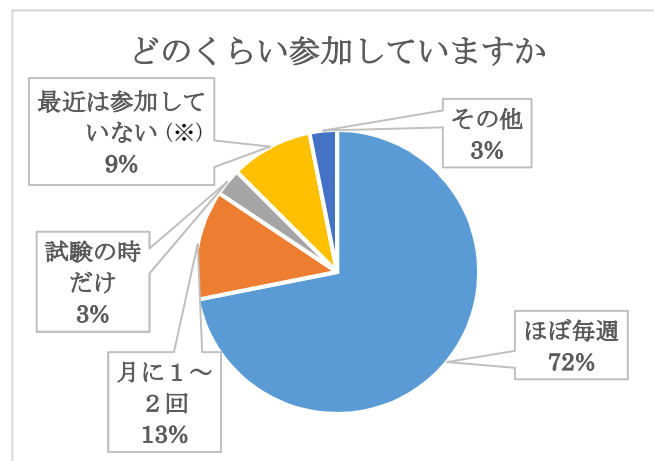
※複数回答あり (件)



### ③ 本事業への参加率



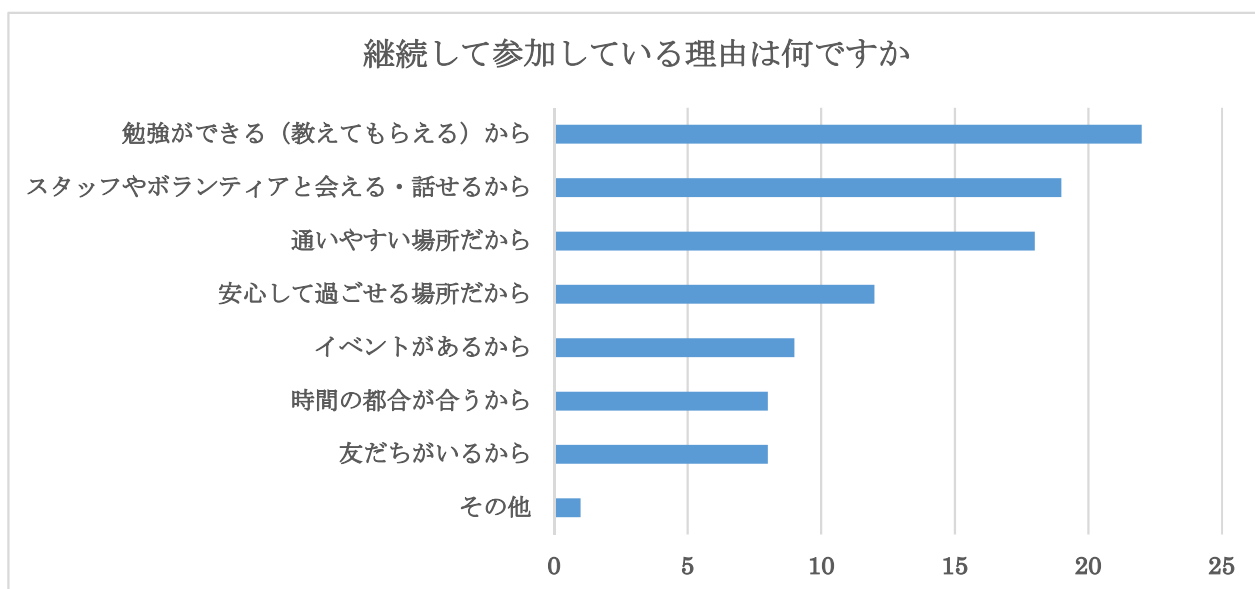
### ④参加の頻度



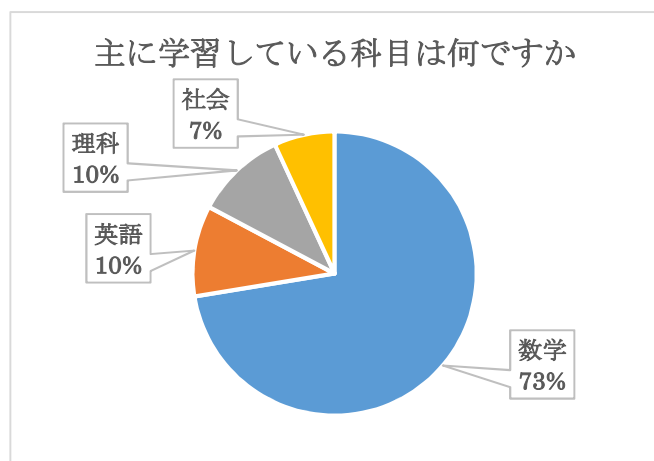
(※) 参加していない理由は、全件とも「学校や部活動、他の予定との兼ね合いが難しくなった」であった。

### ⑤継続参加の理由

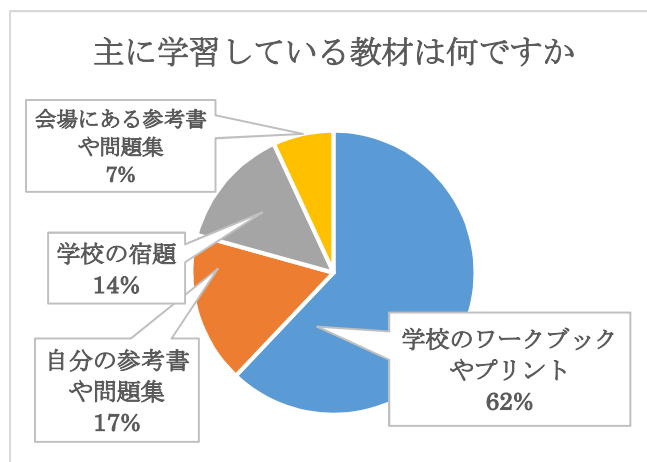
※複数回答あり (件)



### ⑥主に学習している科目



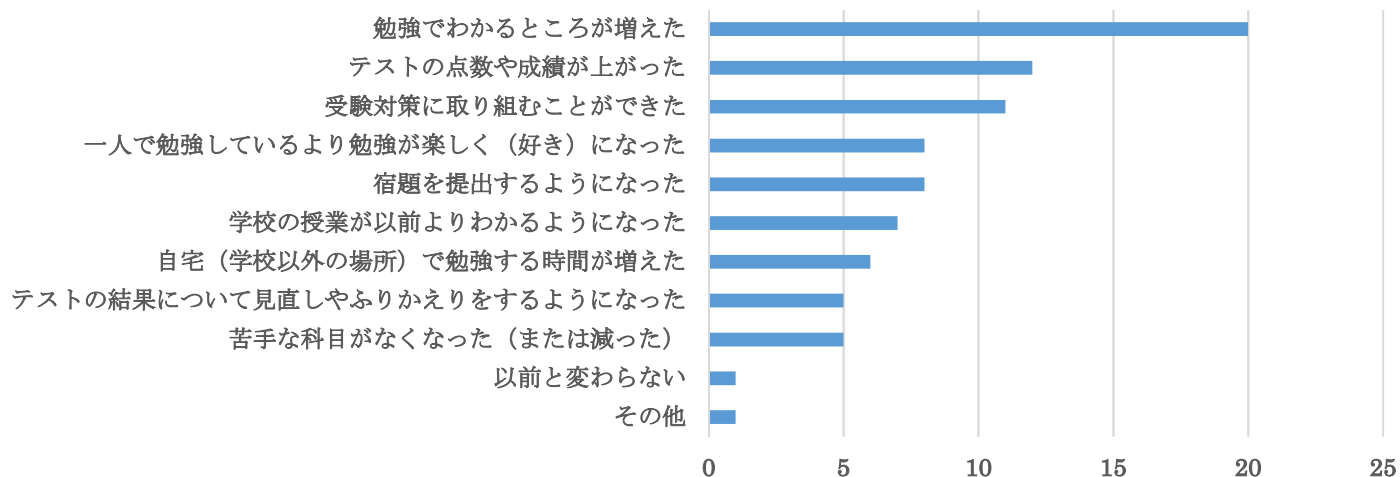
### ⑦主に学習している教材



## ⑧勉強面での変化

※複数回答あり (件)

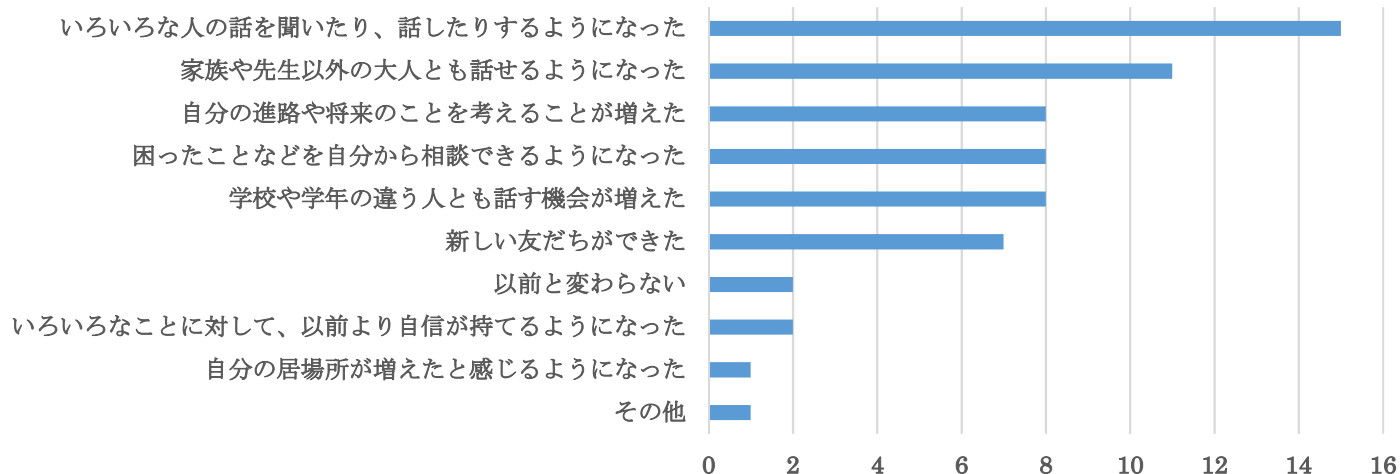
### 「学び i プレイス」に参加して勉強面の変化はありましたか



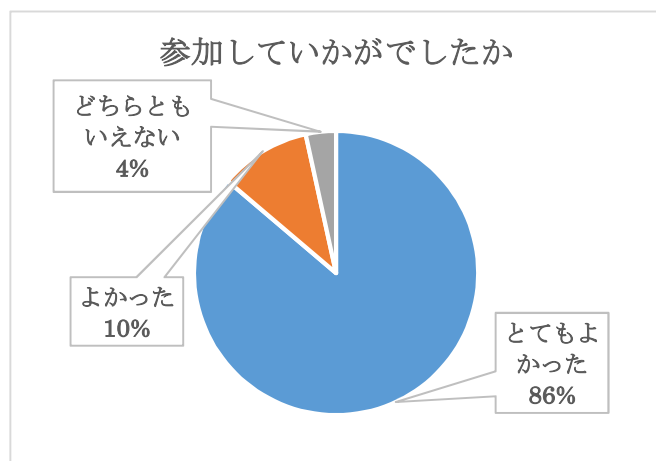
## ⑨勉強面以外での変化

※複数回答あり (件)

### 「学び i プレイス」に参加して勉強面以外での変化はありましたか



## ⑩本事業への評価



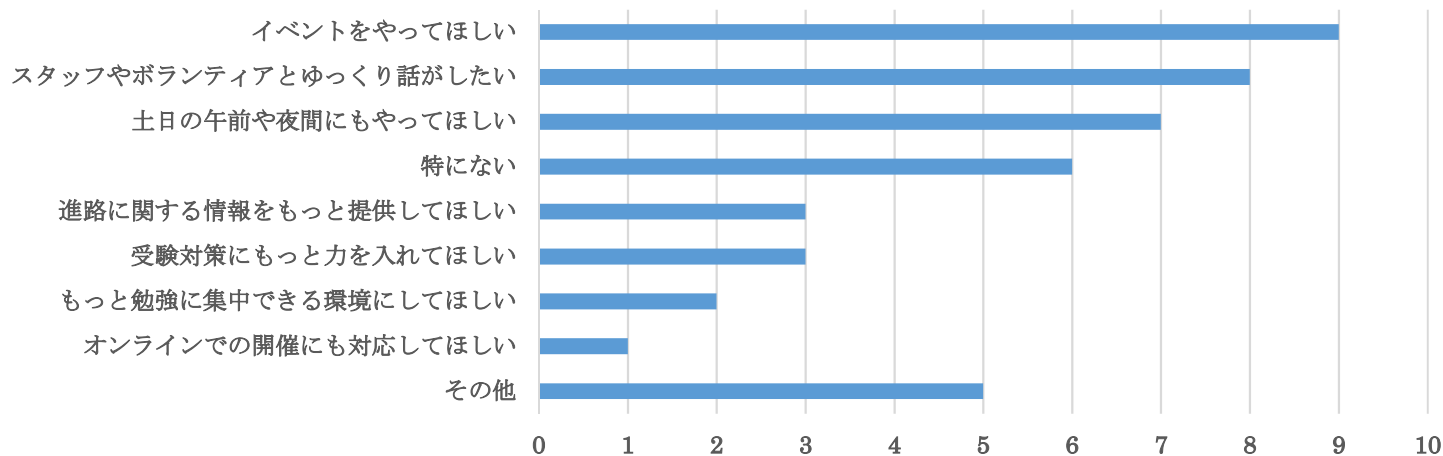
### ⑪評価の理由

	よかった	不十分だった
(1) 勉強のサポート	29	0
(2) スタッフやボランティアとの会話や対応	28	1
(3) 曜日や時間帯の参加しやすさ	29	0
(4) 実施会場の通いやすさ	29	0

### ⑫事業に対する要望

※複数回答あり (件)

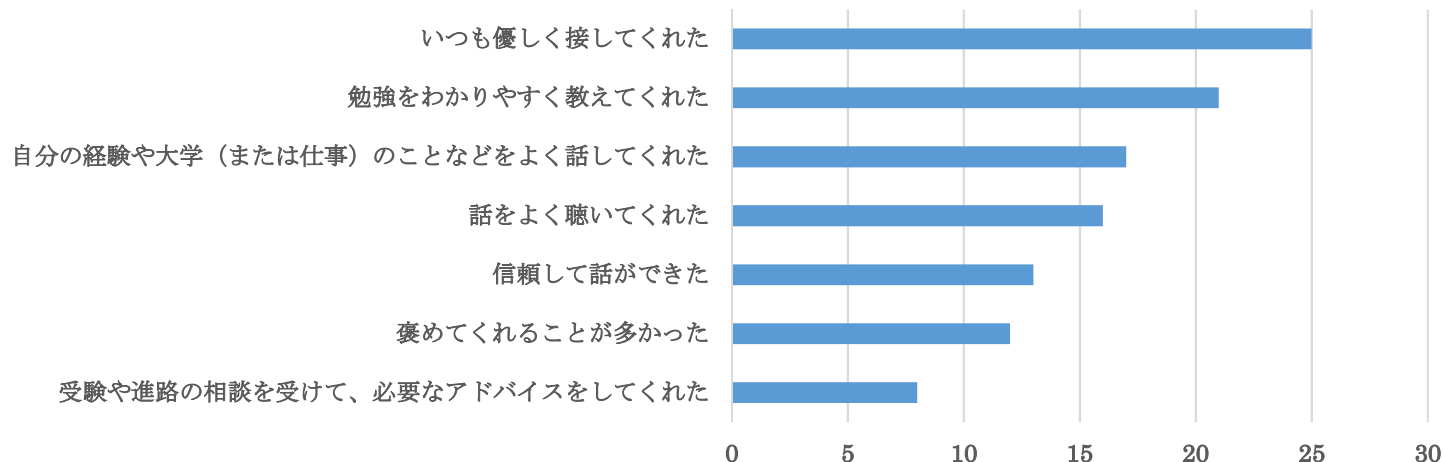
#### 「学びiプレイス」への要望はありますか



### ⑬支援者（スタッフ・ボランティア）について

※複数回答あり (件)

#### スタッフ・ボランティアの対応はどうでしたか





⑭自由意見（一部抜粋）

【スタッフ・ボランティアへのメッセージ】

○今年度最後のイベント行きました。楽しかったし寄せ書きもくれて嬉しかった。

高校生活がどうなるか分からないけど行きたいと思っている。（9年生）

○いつも勉強面でも、進路面でもたくさん教えて頂きありがとうございます！本当にもう感謝しかありません！！これからも通いたいと思っています！よろしくお願い致します！（9年生）

○いつも丁寧に教えてくださってありがとうございます。中1のころから参加していますが、「まなプレ」にこなかったら高得点をとったり、中3の理科で100点をとったりできませんでした。今後もよろしくお願いします。（9年生）

○まだ1回しか参加していませんが、優しくわかりやすく教えてくれた。行くまでは緊張したけど行ったら大丈夫だった。志村以外にも通える所が増えるといいです。（7年生）

○毎回分からないところを教えて頂きありがとうございます！！スタッフの方が、いつも優しく接してくれて安心して勉強ができます！また、受験勉強で面接相手になって練習も手伝ってくださったおかげで志望校に合格することができました！！本当に感謝しかありません！本当にありがとうございます！これからもよろしくお願い致します！（9年生）

○英検の2次対策に付き合っ下さり、ありがとうございました。（9年生）

○いつも勉強を教えてくれたり、話し相手になってくださりありがとうございます。これからもよろしくお願いします。（9年生）

【事業に対する意見や感想】

○毎週あるので、勉強する習慣ができました。高校で勉強が大変になると思うのでこれからも利用したいです。（9年生）

○無料でもらった英検対策と数学のプリントが良かったです。プリントに動画解説もあり、解りやすかったです！（8年生）

○本当にいつもお世話になってます！！まなプレを通して、勉強ができるようになったり、頼れる大人や友達ができたので感謝しかありません！！これからもよろしくお願い致します！！（9年生）

○無料の学習支援は本当に有り難いです。これから受験生なので、苦手な科目も教えていただけて、本当に感謝しています。ありがとうございます。

人気になって利用できなくなってしまうらどうしよう…といつもドキドキしています。今後も継続して頂けたら嬉しいです！（8年生）

○勉強出来る、教えてもらえる場所があるのはありがたいです。

参加者の人達のおしゃべりで、集中したいのに出来ない時があり、その時は残念な気持ちになりました。（9年生）

○さまざまな企画がとても楽しく、毎回素敵な経験をさせて頂いています。個人的な意見ですが、病院やテレビ局、皇居、日銀、国会などに行ってみたいです。将来の選択肢を切り拓いていくためにもたくさんの経験を積んで後悔のない選択をし社会に出ていきたいと思っています。（9年生）